



DX NEXT TOHOKU

一般社団法人

「豊かで幸せな未来を創り、次世代に繋げる」

一般社団法人DX NEXT TOHOKUの活動概要について

一般社団法人DX NEXT TOHOKU

理事/事務局長 淡路 義和

(株式会社コー・ワークス 代表取締役)

自己紹介



淡路 義和

株式会社コー・ワークス 代表取締役

株式会社アイオーティドットラン 代表取締役

一般社団法人DX NEXT TOHOKU 理事・事務局長

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 監事・事業共創委員長

一般社団法人EO North Japan 理事

略歴

秋田出身・仙台育ち

28歳まで大手ベンダーでサラリーマン

32歳でコー・ワークス起業

42歳でアイオーティドットラン起業


44歳でDX NEXT TOHOKU立ち上げに寄与

自分の人生のミッション


強みを生かし、弱みを補完し合える社会を創る

家族構成

妻、息子（中2）、ネコ2匹（ソマリ♀、スコ♂）



設立の経緯



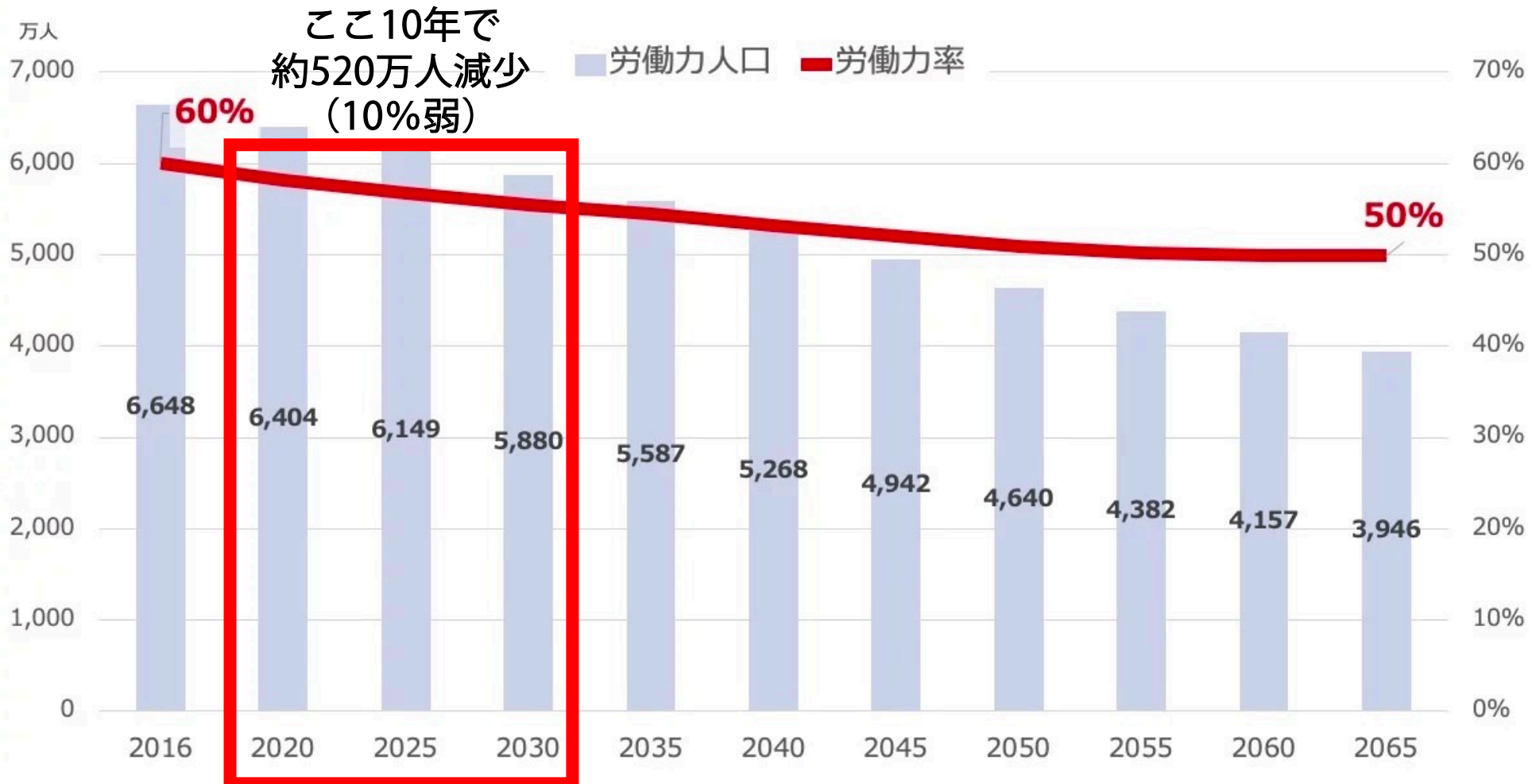
DX推進の強みを持つ各地の仲間たちと
ここ東北でDXを**劇的に推進**させたいという思い

なぜか？

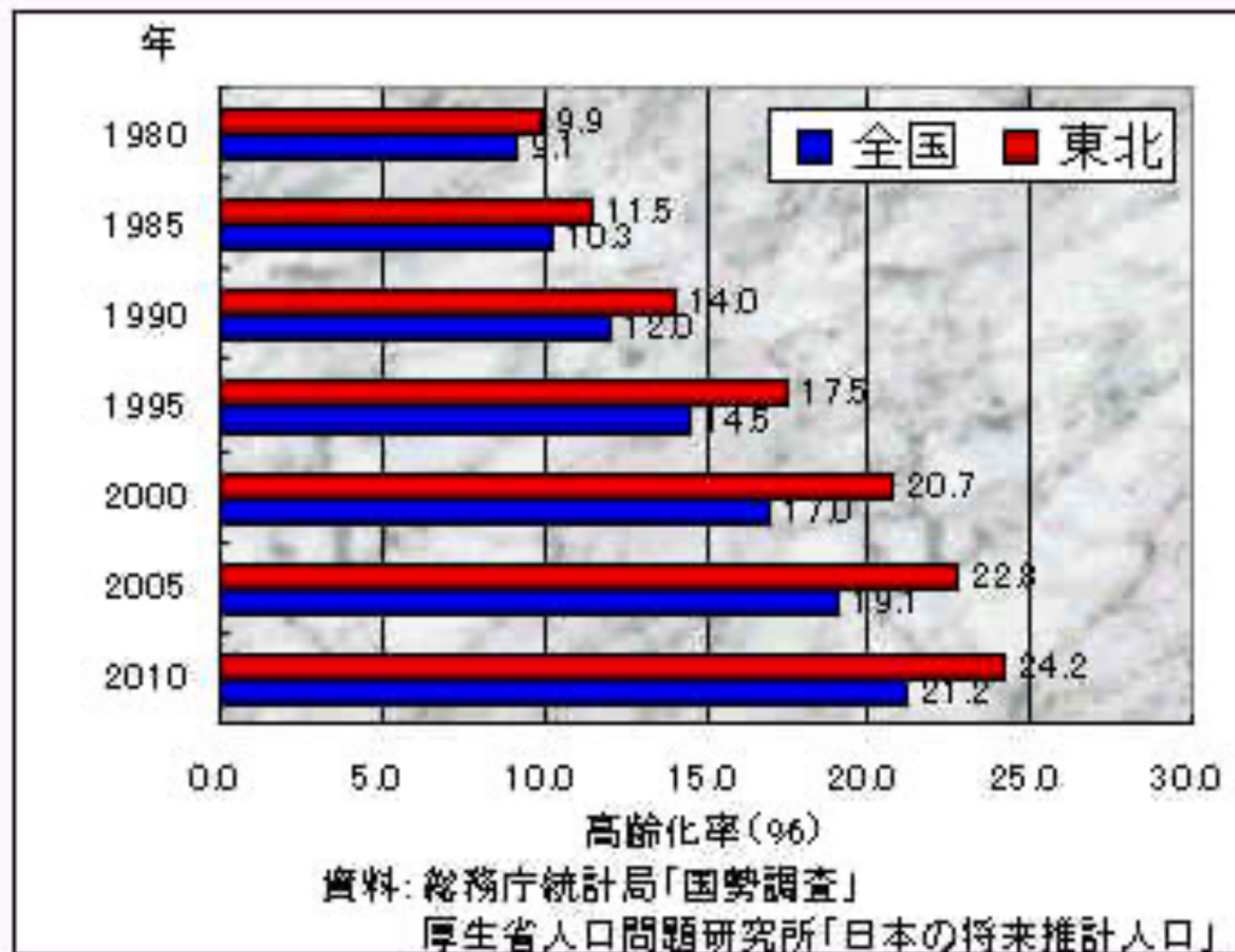
少子高齢化

労働力人口は減少の一途を辿る（10年後には約10%減る）

労働力人口と労働力率（推計）



東北が特に顕著



(人が減ってもインフラは守らなきゃならんから税金は増えるだろう)

(高齢者を支える若者の割合が減っていくんだから社会保険料は増える一方だ)

(この先、給料が大幅に増えるということはないだろう…)

ネガティブな未来の話が多い

そして、これらは全て

現実に行き起こること
特に東北はその傾向が強い

自分にとって東北とは？

大切な人がたくさんいる場所


10年後、社会人になる息子に
暗い未来の話ばかりしたくない

だから、現実を受け入れた上で

それでも豊かで幸せな未来を創る

The background is a dark blue gradient with various teal-colored geometric and network-like patterns. These include thin lines connecting dots, thicker curved bands, and circular motifs, creating a sense of digital connectivity and data flow.

DIGITAL TRANSFORMATION

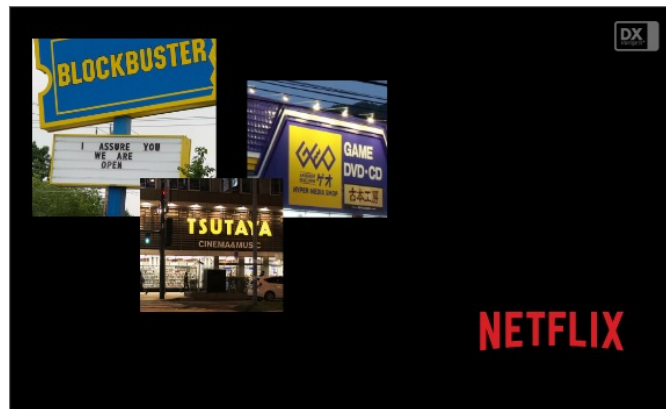


DXとは？

10年後の未来を想像し、
その未来に通用するビジネスを創り出すこと

未来を切り拓ける組織に変容すること

DX事例：NETFLIXは4回DXしている



1997

2000

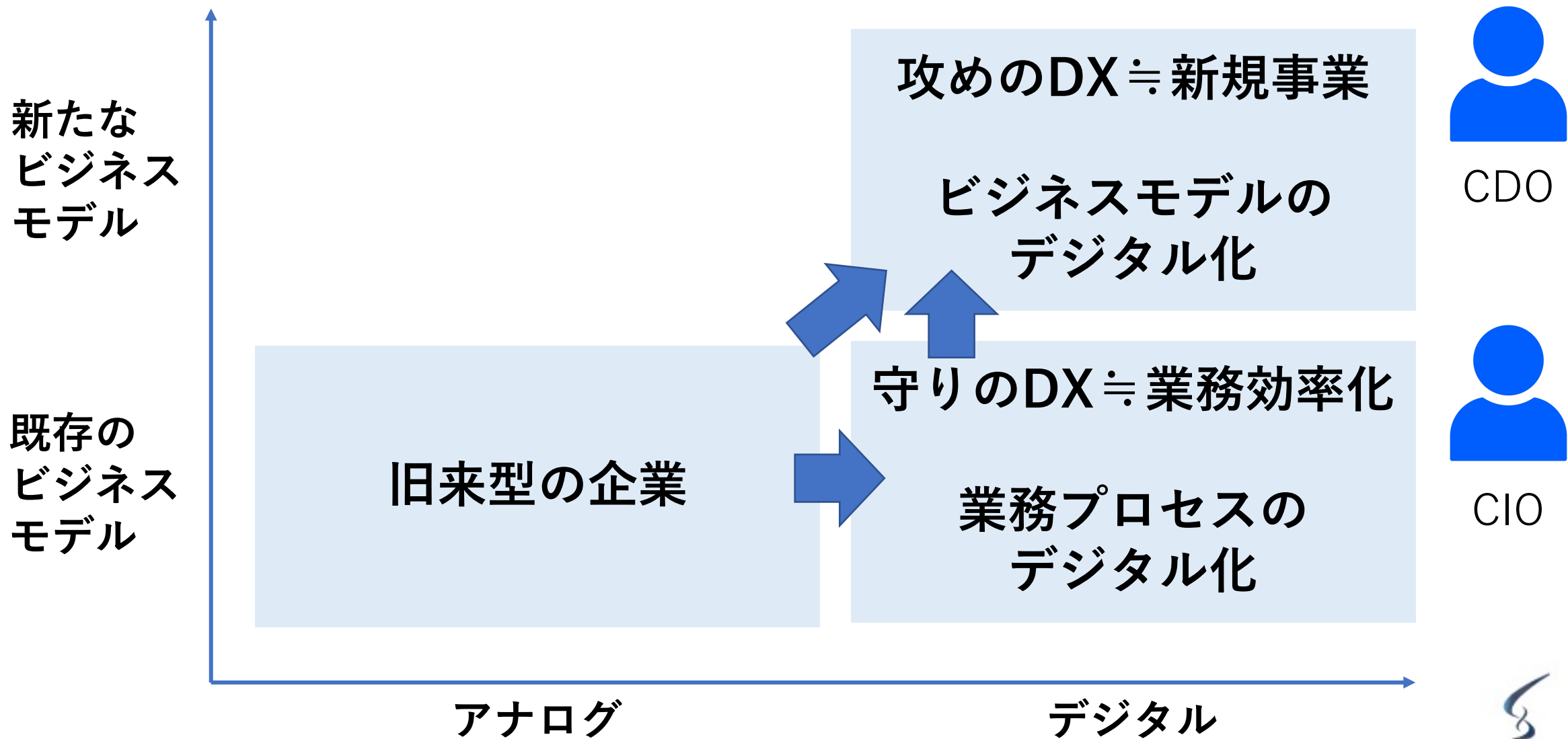



2007

2012



DXの定義





DX NEXT TOHOKUとは？

どんな組織？

Value

DXを**推進する力**を持ち

大切な人の未来を憂う、**カッコいい**大人たちが集まり

より良い未来を創るべく**真剣に議論**して

人が減っても**豊かで幸せな未来**を創って次世代に繋ぐ

ビジネス志向のDXプロフェッショナル集団

Vision 1

社員数が減っても
売り上げが下がらない企業を増やす

Vision 2

東北の地域課題を
産学官が連携して解決する

Vision 3

下請け偏重が強い東北産業界に
クリエイティビティを付与する

委員会制度

委員会制度とは

- 会員で構成され、当法人での活動主体となる組織
- 委員長（1名）副委員長（1名以上）そして委員で構成される
- 基本、自社の業務にメリットがある委員会へ参加する（メリットがないと長続きしない）

No	委員会	委員長	概要と役割
1	運営委員会	エスクルー 伊藤社長	委員会活動が円滑に進むような制度設計やマネジメントを行う
2	事業共創委員会	MAKOTOキャピタル 福留社長	DXを実施したい企業との接点作り、本質的なサービス設計・提供
3	産学官連携委員会	MAKOTO WILL 菅野社長	当法人と公共団体、高専・専門・大学との連携による地域DX推進
4	DX人材開発委員会	IoT.Run 櫻井取締役COO	DX推進の上で必要な人財開発コンテンツの提供、及び運営

豊かで幸せな未来を創るために

具体的に何をするのか？

DXを**実現したい企業**に寄り添い
その思いを形にする

(事業共創委員会)

共創

企業とステークホルダーが協働し
共に新たなビジネスの価値を創造

- ✓ 共に新しい**価値**を創る
- ✓ 共に知恵を出し合える**場**を創る
- ✓ 共に活かせる**繋がり**を創る

DX NEXT TOHOKUが企業と共にDXを進めて行きます

提供予定のサービス（案）

DXセミナー

DXの定義や実現プロセスの認知

DX無料相談窓口

企業のDXに関する無料相談窓口を開設

診断プログラム

企業の現在の状況を迅速に可視化

DX推進サービス

DX推進のためのラインナップを提案

DX（デジタルトランスフォーメーション）の本質に迫る

主催：東北経済産業局

対象：中堅・中小企業経営者等

Webサイトで講演動画をご覧ください

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/210225.html

経営者向けDXセミナー「DXとは？」

主催：茨城県産業戦略部技術振興局

対象：DXについて、これを機に詳しく知りたいという経営層向け

DX推進サービスについて

推進プロセス

アセスメント

DXコンサルティング

組織構築・人財育成 / PoC / 開発・導入

サービス	内容
DXコンサルティング	デジタル技術を活用した商品やビジネスモデル、業務に変革を専門家が支援いたします
組織構築・人財育成	DX時代に必須となる考え方やスキルを身に付けた組織作り、人財育成を支援いたします
PoC（実証実験）	DXに向けた取り組みの手法やアイデアの実現性の検証や実際の検証工程を支援いたします
開発・導入	DXを進める為に必要となる開発や、クラウドサービスなどの導入を支援いたします

DXにより**地域課題を解決**する

(産学官連携委員会)

DXにより、**地方の地域課題**を解決する

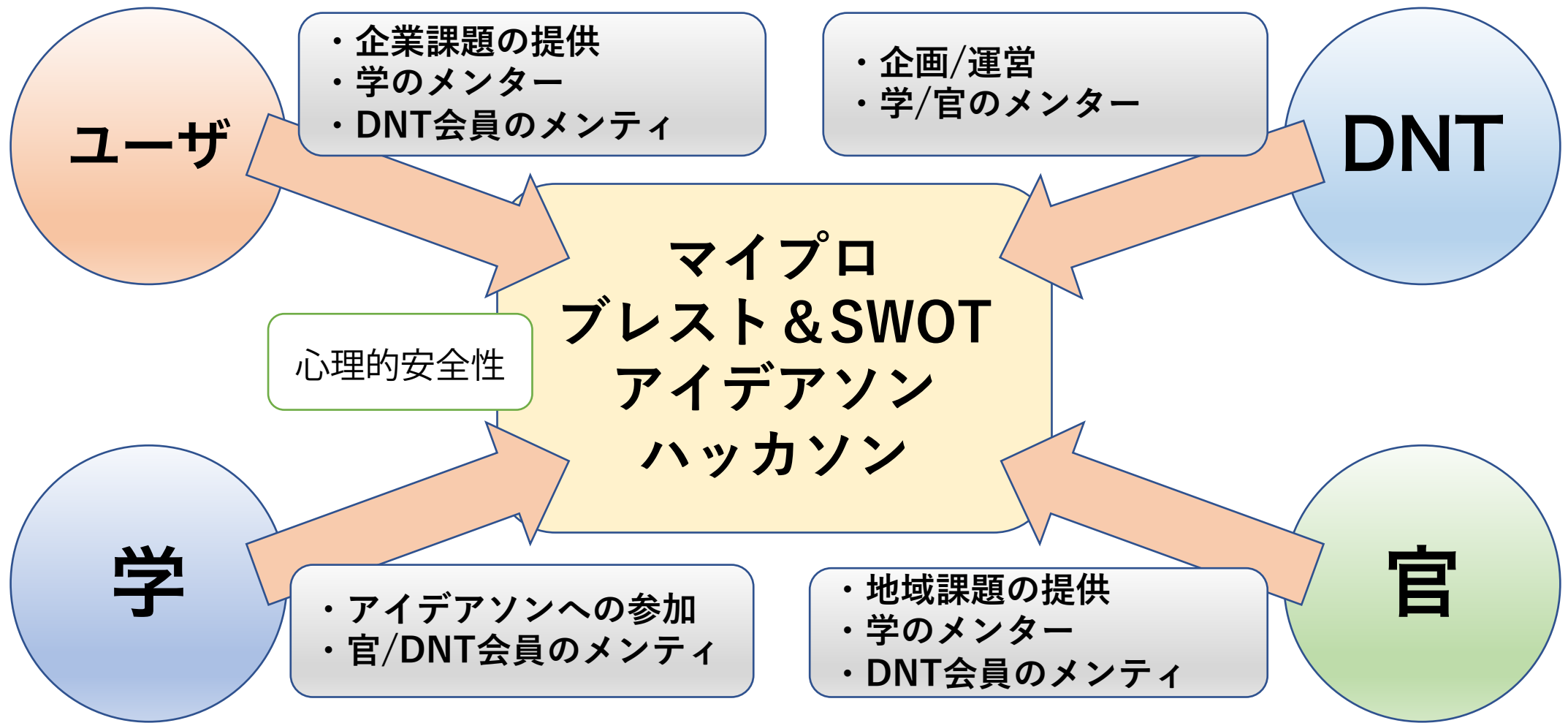
地域課題 = 自治体課題、地域の民間企業の課題

少子高齢化が起因の課題が大方を占める

東北に残りたい、働きたいという学生が
クリエイティビティの高い仕事を
選択出来る環境を作る

DX = クリエイティビティが高い仕事

東北各地へ「DXエコシステム」構築：産学官共創連携



様々な場所でこのスキームを構築する

自治体の垣根を超えた課題解決の為にコミュニティをつくります

方針①

リスクフリーの課題共有

- 自治体の垣根を超えて地域、自治体の課題を安心して話せる場
- 守秘義務を必ず守る
- トラスト&リスペクト

方針②

単なる座談会で終わらせない

- 課題を共有して終わりではなく、解決に繋げていく
- ここで出た課題からさらに抽出し、産学官で解決する

方針③

やらされ感なし。主体的運営を。

- コミュニティの運営にはじめから自治体職員が関与
- 自治体職員が参加しやすいコミュニティとして設計する

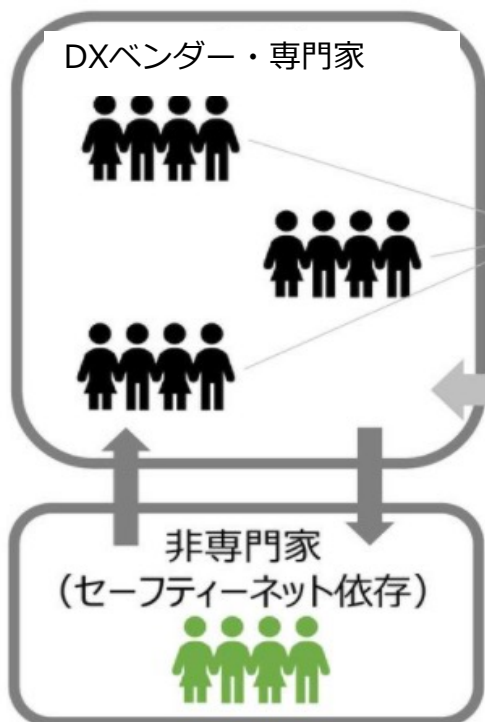


DX人材を育成する

(DX人材育成委員会)

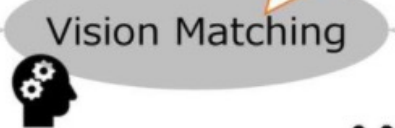
会社組織構造の全体像

専門家は、価値観の合う複数の企業とプロジェクトベースで、契約をし、労働を行う。



就労意欲やスキルアップにより専門家と非専門家を移動

D 企業と専門家の価値観のマッチングを重視



プロジェクト終了後
解散

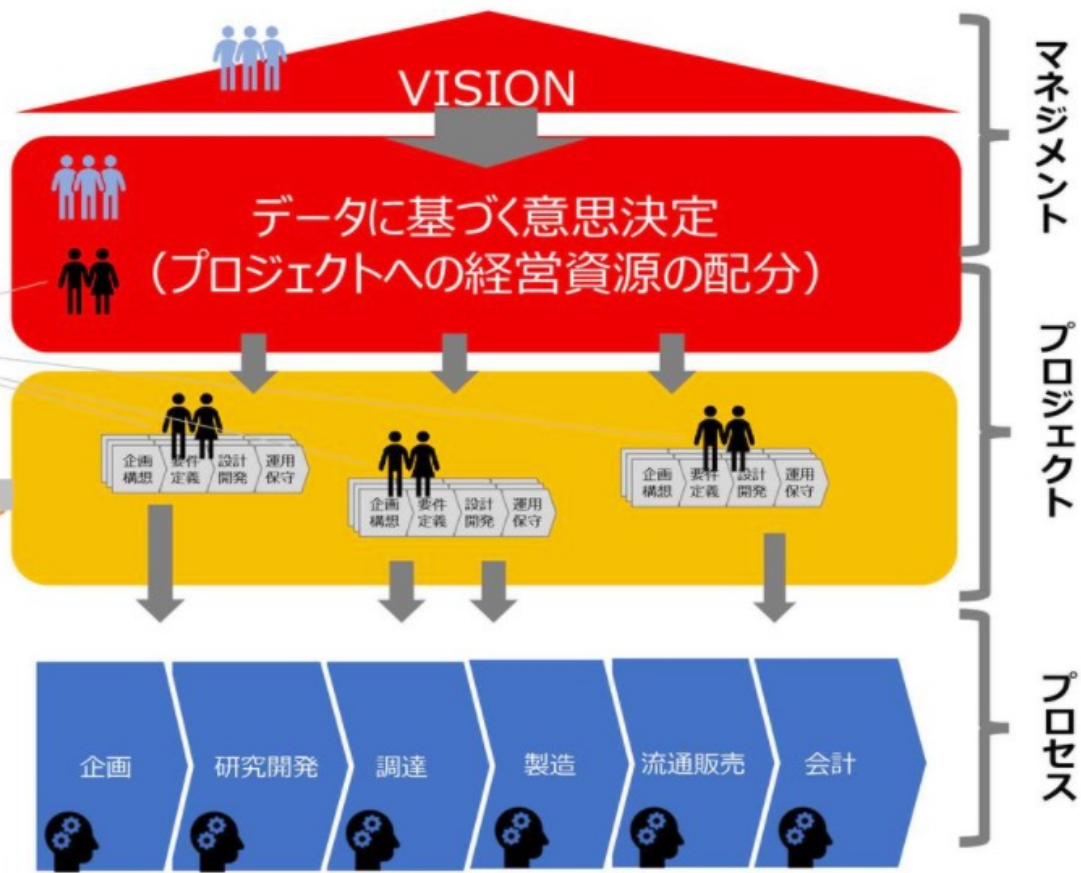
B 専門家による
変革プロジェクトの遂行

A リアルタイムかつ自律的に
学習・最適化される
自動業務プロセスの出現

C 就業層は、
起業家と専門家だけに

経済活動を支える労働力

- 起業者 (blue icon)
- 非専門家 (green icon)
- 専門家 (black icon)
- AI (brain icon)



DX人材の保有すべきスキル

監査・コンサルティング力

ビジネス課題を把握し、As-IsとTo-Beとのギャップを分析できる。また、伝統的な監査と往査を実施できるスキル

**監査
コンサルティング力**
(監査設計・往査/ビジネスコンサル)

**プロジェクト
推進力**

(プロジェクトマネジメント/
問題解決力)

プロジェクト推進力

関係者の合意形成を醸成しながら、As-Is⇒To-Beへの変革プロジェクトを推進できるスキル

**コンピューター
サイエンス力**

(ICTスキル/
AI・IoT等先端技術等)

コンピューターサイエンス力

AI・IoT等先端技術と伝統的なICT技術の仕組みを把握し、アルゴリズムの確からしさを検証できるスキル

統計学
アルゴリズム

データ
分析

AI 技術

ICT 技術



DX推進の役割

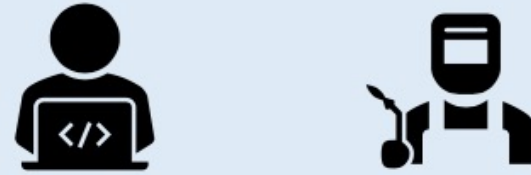
種別	内容	必要とするスキル	組織における立場
プロデューサー	組織の課題を明確に把握し、DXの実現を主導するリーダー格の人材	ビジネス・マネジメント力、外部環境把握、組織牽引力	CDOやCIO、中小においては社長やNO2の立場
ビジネスデザイナー	DXの企画・立案・推進等を担う人材	幅広いDX知識、着想力、企画構築力、ファシリテーション力	組織内におけるDX推進の実務リーダー
アーキテクト	DXに関するシステムを設計できる人材	主にIPAのITSS:ITアーキテクトに必要とされるスキル	組織内におけるDX技術のリーダー、外部コンサルタント
データサイエンティスト	デジタル技術やデータ解析に精通した人材	課題整理力、統計学、データエンジニア力	組織内における情報分析担当、委託先専門スタッフ
UXデザイナー	DXに関するシステムのユーザ向けデザイン担当	主にウェブデザイン技能検定の試験項目	組織内におけるUXデザイン担当、開発委託先
エンジニア	DX関連システムの実装やインフラ構築等を担当	主にIPAのITSS:ITスペシャリスト、応用情報技術者に必要とされるスキル	情報システム部門、委託先ベンダー

想定している人材育成コンテンツ

経営者向けプログラム



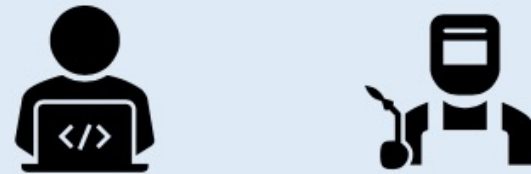
デジタル技術基礎研修



アイデア創出ワークショップ/発表会



営業・企画・マーケティング向けデジタル化研修
開発・製造・生産等向けデジタル化研修





実績・連携団体



セミナー・イベント等実績（集計期間：令和3年4月～8月）

イベント開催数 **1回**（集客数：約800名）

セミナー講演数 **6回**（受講者数：延べ約200名）

インターン実施数 **1回**（受入学生数：7名）

会員数（集計期間：令和3年8月時点）

運営会員	4社	特別会員	6社
一般会員	13社	賛助会員	1社
連携自治体	1自治体		

NEC
NECネッツエスアイ

一般社団法人
東北経済連合会

Tohoku New Business Conference
TNB

MISA
一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会

IIS研究センター
東北大学情報知能システム研究センター

杜の都
ORACLE 仙台市

※このページはご講演時のスライドとは異なります



一般社団法人

DX NEXT TOHOKU



 検索 